

賜田トハ、別勅ヲ以テ給スル所ノ田ヲ云フ、輸租田ナレドモ、未ダ授ケザル間ハ、輸地子田ナリ、凡テ賜由ハ、或ハ戰功ヲ賞シ、或ハ政績藝術ヲ褒シ、或ハ絶域ニ使スルヲ優スル等アリ、此田ハ班田ノ時ニ方リテモ改易セズシテ、本地ニ給スル例ナリ、賜田アル人、若シ五位ニ昇リ、或ハ職田ヲ受クベキ官ニ任ゼラル、トキハ、其田ヲ足シテ、位田職田ノ數ニ盈テ、給スルナリ、若シ犯罪アリテ除名スレバ、追徴スルモノトス、而シテ賜田ニハ、大ニ功田ト混ジ易キ者アリ、五位以上ノ人、勳位ヲ加ヘ盡シテ、仍ホ餘勳アル者ハ、勳位ヲ其父子ニ廻授スルヲ得ルニ、父子ナキ時ハ、田ヲ其身ニ賜フガ如キハ、功田ニ似タレドモ、賜田ナリ、且ツ史冊上ニハ田ヲ賜フトノミアリテ、其實ハ功田ナル者多シ、然レドモ其證ヲ得ザル者ハ、姑ク此ニ收メタリ、要スルニ賜田ハ、其終身ニ給スルニ似タリ、而シテ荒廢田ヲ賜フ者ハ、開墾ヲ經テ後ニ之ヲ子孫ニ傳ヘシナリ、又野ヲ賜ヒ、山ヲ賜フガ如キモ、亦賜田ノ類ナルヲ以テ附載セリ、而シテ閑地ヲ賜フガ如キハ、亦開發シテ田トセシメシナラン、

〔令義解^三〕凡別勅賜人田者、名賜田、

〔令集解^{十二}〕古記云、輸租也、穴云、位職田、及口分田、雜色田等、別勅指人給耳、

○按ズルニ、穴博士ノ説ハ、位田職田等ノ定地ヲ、別勅ヲ以テ賜田トシテ給スルヲ云ヘルナラン、

〔延喜式^{二十六}主稅〕凡勸租帳者、○中勸旨田、○中爲不輸租田、

○按ズルニ、勸旨田ハ別勅ヲ以テ賜フ所ノ田ナリ、事ハ政治部墾田篇ニ具セリ、

〔延喜式^{二十二}民部〕凡位田、功田、賜田、及神寺等田者、各據本地、不須輒改、○中

凡別勅賜田者、其人授位、便滿位田之數、亦同

〔續日本紀^十武〕天平元年十一月癸巳、任京及畿内班田司、太政官奏、親王及五位已上諸王臣等位田